

PERFECT
MASTER

歯科国試
パーフェクトマスター

口腔解剖学

阿部伸一 著

第2版

令和5年版 歯科医師国家試験出題基準 対応

歯科医師国家試験

合格に

この1冊!



医歯薬出版株式会社

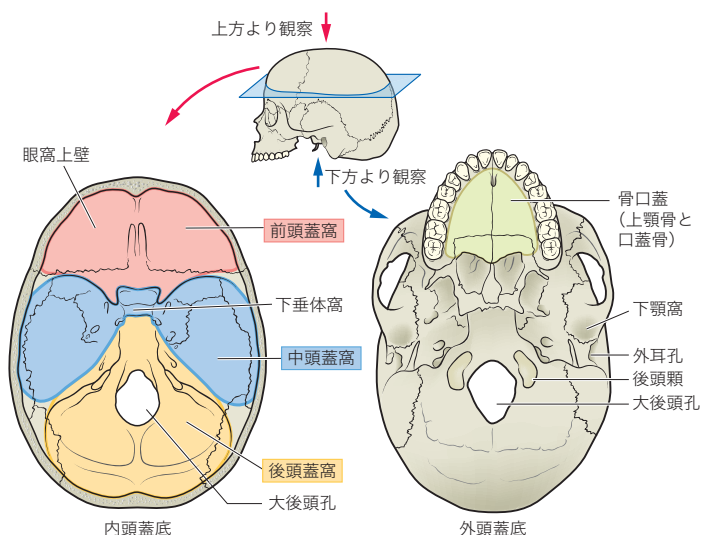
頭蓋骨の基本構造

Check Point

- ・内頭蓋底の基本構造と関連知識を説明できる。
- ・外頭蓋底の基本構造と関連知識を説明できる。
- ・眼窩・鼻腔・翼口蓋窩・側頭下窩の基本構造と関連知識を説明できる。

I. 頭蓋底

脳頭蓋の底部で脳を載せる部分を頭蓋底という。直接脳を容れる内頭蓋底と、その下部の外頭蓋底に分けられる。



Chapter 3

咀嚼筋, 前頸筋, 胸鎖乳突筋, 斜角筋群

Check Point

- ・咀嚼筋の付着部, 支配神経, 分布動脈を説明できる.
- ・前頸筋の付着部, 支配神経, 分布動脈を説明できる.
- ・頭頸部の隙を説明できる.

I. 咀嚼筋

- ・主に下顎の閉口運動, 側方運動, 前方運動などに関与し, 発音・咀嚼・嚥下などに役立っている.
- ・4つの咀嚼筋は筋膜により包まれ, **咀嚼筋隙**の中で複雑な顎運動を担う.
- ・咀嚼筋(咬筋, 側頭筋, 内側翼突筋, 外側翼突筋)は, 閉口筋であるが, 外側翼突筋だけは, 咀嚼運動の中で開口筋としての役割も担う.

A 咬筋

- ・咬筋は走行方向の異なる浅層と深層からなり, 複雑な下顎運動を行うことが可能となっている.

起始部 : 頬骨弓下縁・内面

頬骨体下縁, 頬骨側頭突起, 側頭骨頬骨突起に至る部位より起始する.

停止部 : 咬筋粗面 (下顎枝外面)

作用 : 下顎を前上方へ引く.

内側翼突筋と下顎枝を内外で挟み, 側方運動にも関与する.

支配神経 : 咬筋神経 (下顎神経, 三叉神経)

咬筋神経は下顎切痕を通り, 咬筋に進入する.

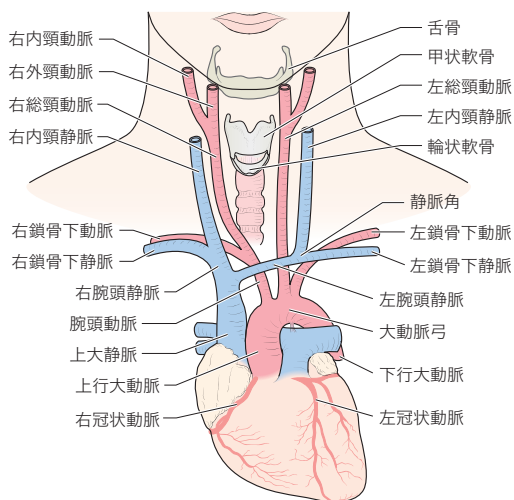
頭頸部の動脈

Check Point

- ・心臓から口腔・咽頭各部位へ向かう脈管の経路を説明できる。
- ・頭頸部の主要な隙と通過する動脈を関連づけて説明できる。
- ・頭頸部の主要な動脈を皮膚上および口腔内から特定できる。

I. 心臓から出る脈管の経路

- ・心臓から出た上行大動脈からは**冠状動脈**，大動脈弓からは腕頭動脈・左総頸動脈・左鎖骨下動脈が出る。👁️よくでる
- ・腕頭動脈は，右総頸動脈と右鎖骨下動脈に分かれる。
- ・左右の総頸動脈は頸動脈鞘内を上行し，甲状軟骨上縁で外頸動脈と内頸動脈に分かれる。👁️よくでる



全身の解剖生理①循環器系

Check Point

- ・胸部の内臓を説明できる。
- ・心臓の構造と機能を説明できる。
- ・主な全身の動脈・静脈系の走行を説明できる。

I. 胸腔

- ・胸郭（胸椎・肋骨・胸骨），肋間筋，横隔膜で囲まれた空間をいう。
- ・胸腔には呼吸器系の気管・気管支・肺，そして循環器系の心臓・脈管が存在する。これらの臓器は**漿膜**に包まれ，胸壁からは独立していることで，拡張・収縮が可能となっている。

A

縦隔



よくでる

左右の肺にはさまれた心臓を容れる空間を縦隔という。

B

漿膜

- ・肺を包む胸膜，および心臓を包む心膜を漿膜といい，漿膜から分泌される漿液で周囲との摩擦を防いでいる。
- ・胸膜は壁側と臓側の2層構造となっており，この2層の間に胸水（漿液）が存在する。
- ・心臓は心嚢という袋の中にあり，心膜も胸膜同様，心嚢の内膜と心臓を包む臓側心膜の2層構造となり，この空間（心膜腔）に漿液を入れる。

歯の解剖

Check Point

- ・永久歯・乳歯の基本構造（歯冠，歯根，根管）について説明できる。
- ・歯の発育（萌出順序，萌出時期）について説明できる。
- ・歯の形態異常について説明できる。

I. 歯の基本形態

A ミュールライターの3歯徴（3徴候）

1) 隅角徴

遠心切縁（咬合縁）隅角は，近心切縁（咬合縁）隅角より丸みをもつ。

2) 彎曲徴

唇面（頬面）の近心半部は，唇側（頬側）に向かい突出している。

3) 歯根徴

根尖（端）1/3は，遠心に向かい屈曲している。



CHECK! 隅角徴をもたない歯

歯は基本的にミュールライターの3歯徴（隅角徴，彎曲徴，歯根徴）をもつ。しかし隅角徴をもたない上顎第一小臼歯（近心隅角が遠心隅角より丸みをもつ），下顎中切歯（左右対称）も存在する。

